

# 青果ネットカタログ情報 SEICA

( <http://seica.info> )

青果ネットカタログは、昨年8月インターネット上に青果物の生産物情報・生産者情報等の登録情報が公開されてから1年を経過しました。

一年後の9月1日現在の登録数は既に1,220件を超え、今後益々増加していくことが予想されます。

農林水産省も卸売市場の抜本的改革に着手し、インターネットを使った電子商取引については「商物分離取引」を認める方向で検討が進められているとの報道もあります。

今後は、青果ネットカタログの情報を基にした市場内での“電子商取引”が推進されるものと思われます。

財団法人食品流通構造改善促進機構及び独立行政法人食品総合研究所では、一周年を機に登録者へのアンケート調査を実施し、青果ネットカタログが利用者にとって、より使い勝手の良いものとなるよう改良していくこととしております。

青果ネットカタログへの登録者の思惑や生産物情報などの事例についてシリーズで紹介してまいります。取引情報の参考にしていただければと思います。

## 青果ネットカタログが更にバージョンアップしました

青果ネットカタログに、新たな機能が追加されましたのでご紹介します。

SEICAのポータルサイト(最初の画面)に「利用状況」と「活用事例集」を新設しました。活用事例集につきましては現在事例を公募中で、まとまり次第掲載していきたいと考えています。

利用状況につきましては、本年7月31日以降の登録について、毎日の登録状況を5つのカテゴリ別に(カタログ情報の統計(公開カタログ数及び非公開カタログ数)、品種別カタログ数(大分類)、都道府県別カタログ数、栽培区分別カタログ数、出荷組織区分別カタログ数)についてグラフ及び一覧表で掲載いたしました。

例えば、どのような品種が、どのくらい登録されているかを検索する場合、従来の検索方法では、カタログ検索の「条件設定画面」から入って、「大分類」の「品目」を特定して検索していたものが一目でわかるようになりました

青果ネットカタログ情報を毎日の取引情報の一部として活用してみてください。